

令和 8 年度 仙台 BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業
自治体提供課題詳細

タイトル	建築物の ZEB 化促進に向けた BEI 算定業務の効率化
提供自治体名	宮城県仙台市
掲載期限	令和 8 年 8 月 21 日まで

1. 解決したい課題の背景

- ・ ZEB 認証を取得するためには、国の評価基準である BEI（省エネルギー性能指標）の算定が必要となり、設計者への作業負担が極めて大きいことが課題となっている。
- ・ 特に、地元の中小設計事務所にとっては、BEI の算定に伴う、手作業による転記や算定プロセスの習得が大きな障壁となっており、設計コストの増大や、地元主導での ZEB 設計・改修推進のボトルネックとなっている。

2. 実現したいこと

- ・ 地元の設計事務所等が、高度な専門知識やコストをかけずに、BEI 算定を行える入力アシストの仕組みを作りたい。
- ・ 具体的には、設計図面をスキャンすることで、室名称、面積、設備仕様、外皮性能値等の情報を自動的に読み取り、BEI 算定用の計算プログラムへ自動入力するなどの機能があると良い。

3. 想定している技術（こだわらない場合はその旨を記載）

- ・ 担当者のデスク等で図面などを閲覧しながら使用すること想定しているが、技術については特にこだわらない。

4. 希望する実証時期・実証場所（現時点の想定）

- ・ 令和 9 年 1 月末までに市有施設の ZEB 認証取得済み・認証取得予定の施設の図面を活用した実証を希望する。

5. その他制約事項・補足事項（関連ホームページ等）

- ・ 特になし。